

1 RANK関数

「RANK(ランク)関数」を使うと、範囲内の数値が全体で何番目に位置するかを表示できます。

RANK (順位)

=RANK (数値,範囲,順序)
① ② ③

引数には次の3つを指定します。

①順位を付ける数値(またはセル参照や数式)

②調べるセル範囲

セル範囲は数式をコピーするときのために絶対参照しておきましょう。

例:=RANK(E5,\$E\$5:\$E\$21,0)

=RANK(E6,\$E\$5:\$E\$21,0)

③降順(大きい順)または昇順(小さい順)

※降順は「0」、昇順は「1」と指定します。

「0」は省略できます。

① 数式の入力

RANK関数を使って、「合計(万円)」の高い順に順位を付ける数式を入力しましょう。



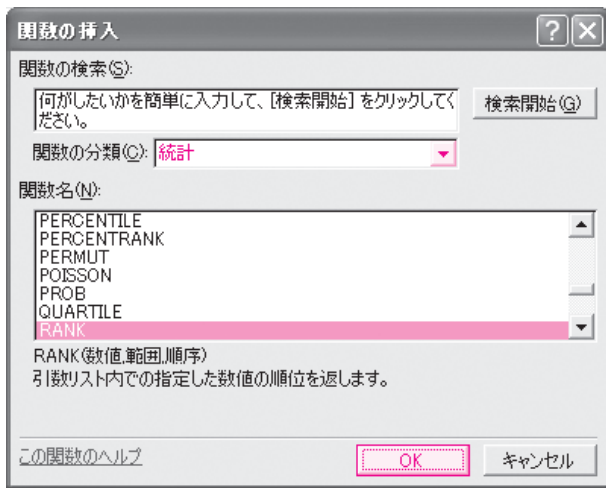
ブック「第4章」のシート「Sheet1」を開いておきましょう。

氏名	上期(万円)	下期(万円)	合計(万円)	順位	評価
島田 由紀	380	400	780		
綾辻 秀人	155	260	415		
藤倉 海緒	230	470	700		
遠藤 真紀	420	360	780		
京山 秋彦	190	150	340		
川原 香織	390	230	620		
福田 直樹	320	580	900		
吾妻 信也	490	450	940		
坂本 利雄	310	510	820		
山本 涼子	380	310	690		
伊藤 隆	490	410	900		
浜野 陽子	620	270	890		
結城 夏江	350	320	670		
白井 茜	400	390	790		
梅畑 雄介	230	410	640		
花岡 順	340	360	700		
森下 真澄	160	260	420		

セル【F5】に数式を入力します。

① セル【F5】をクリックします。

② (関数の挿入)をクリックします。



《関数の挿入》ダイアログボックスが表示されます。

③ 《関数の分類》の をクリックし、一覧から《統計》を選択します。

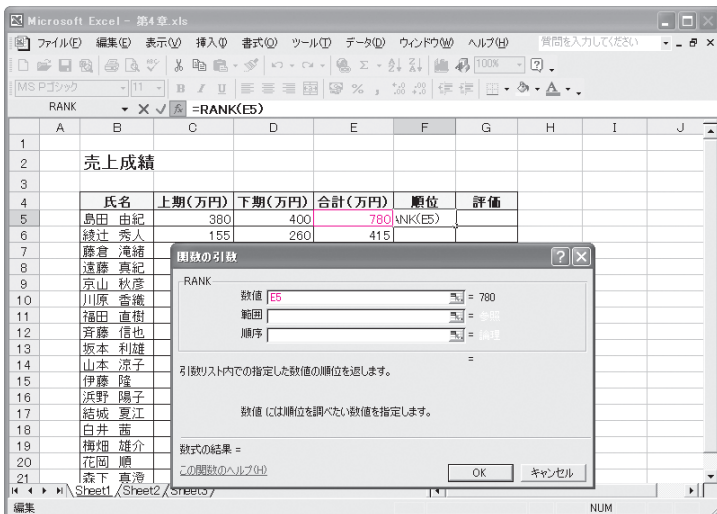
※分類がわからない場合は《すべて表示》を選択します。

④ 《関数名》の一覧から《RANK》を選択します。

※一覧に表示されていない場合は、スクロールして調整します。

※《関数名》の一覧をクリックして関数の先頭文字(RANKの場合はR)のキーを押すと、その文字で始まる関数にジャンプできます。

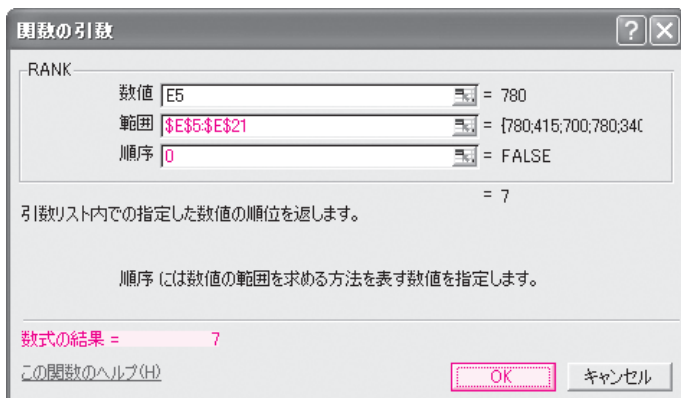
⑤ 《OK》をクリックします。



《関数の引数》ダイアログボックスが表示されます。

※図のようにダイアログボックスをセル【E5】と重ならない位置にドラッグしましょう。

⑥ 《数値》にセル【E5】を指定します。



⑦ 《範囲》にセル範囲【E5:E21】を指定します。

セル範囲を絶対参照にします。

⑧ **(F4)** (絶対参照キー)を押します。《範囲》のセル参照が「\$E\$5:\$E\$21」に変わります。

⑨ 《順序》に「0」と入力します。

《数式の結果》に計算結果が表示されます。

⑩ 《OK》をクリックします。